

令和7年度 第1回 鈴鹿市入札監視委員会資料

令和7年8月28日(木) 14時00分～

鈴鹿市役所10階 入札室

目次

- | | |
|-------------------------|---------|
| 1 令和7年度制度改正について | … 1 ページ |
| 2 令和6年度入札結果の統計について | … 3 ページ |
| 3 抽出案件の審議 | … 6 ページ |
| 令和6年 10 月～令和7年3月入札結果の一覧 | |
| 4 令和7年4月～6月入札結果の一覧 | …35ページ |

技術監理契約課

上下水道局経営企画課

1 令和7年度 制度改正について

(1) 少額随契の限度額を変更

令和7年4月1日 地方自治法施行令の一部改正【要綱集 第一章1-2】

○地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の2第1項第1号において、売買、貸借、請負その他の契約でその予定価格が別表第5に定める額（基準額）の範囲内において普通地方公共団体の規則で定める額を超えないときは、随意契約によることが可能とされているところ、昨今の物価高騰や事務の効率化の観点を踏まえ、基準額が引き上げられた。

○地方公営企業についても、地方公営企業法施行令（昭和27年政令第403号）別表第1に定める基準額が地方自治法施行令と同様に引き上げられた。

令和7年4月1日 鈴鹿市契約規則の改正【要綱集 第一章2-5】

○鈴鹿市契約規則第20条の2（随意契約の限度額）

	旧限度額	改正後限度額
1 工事又は製造の請負	130万円	⇒ 200万円
2 財産の買入れ	80万円	⇒ 150万円
3 物件の借入れ	40万円	⇒ 80万円
4 財産の売払い	30万円	⇒ 50万円
5 物件の貸付け	30万円	⇒ 30万円
6 前各号に掲げるもの以外のもの	50万円	⇒ 100万円

※ただし、予定価格が改正後限度額以下・旧限度額超となる発注について、令和7年5月31日までは入札を実施し、少額随契による発注は原則令和7年6月1日以降とした。

(2) 建設工事発注基準を変更

令和7年8月1日 鈴鹿市建設工事発注基準の改正【要綱集 第三章3-1】

旧基準

等級	土木工事の設計金額	建築工事の設計金額	舗装工事の設計金額
B	500万円以上3,000万円未満	<u>200万円</u> 以上4,000万円未満	<u>200万円</u> 以上1,500万円未満
C	<u>130万円</u> を超え1,000万円未満	<u>130万円</u> を超え1,500万円未満	<u>130万円</u> を超え500万円未満
D	<u>130万円</u> を超え500万円未満		



新基準

等級	土木工事の設計金額	建築工事の設計金額	舗装工事の設計金額
B	500万円以上3,000万円未満	<u>300万円</u> 以上4,000万円未満	<u>300万円</u> 以上1,500万円未満
C	<u>200万円</u> を超え1,000万円未満	<u>200万円</u> を超え1,500万円未満	<u>200万円</u> を超え500万円未満
D	<u>200万円</u> を超え500万円未満		

1 設計金額は、消費税及び地方消費税を含む額とする。

2 土木工事、建築工事及び舗装工事のうち、設計金額が200万円以下のものについては、全等級の業者を選定の対象とする。

(3) 総合評価落札方式による入札制度の改正

鈴鹿市総合評価落札方式試行要領（以下、「要領」という）の改正【要綱集 第二章 2－1】

○改正の目的

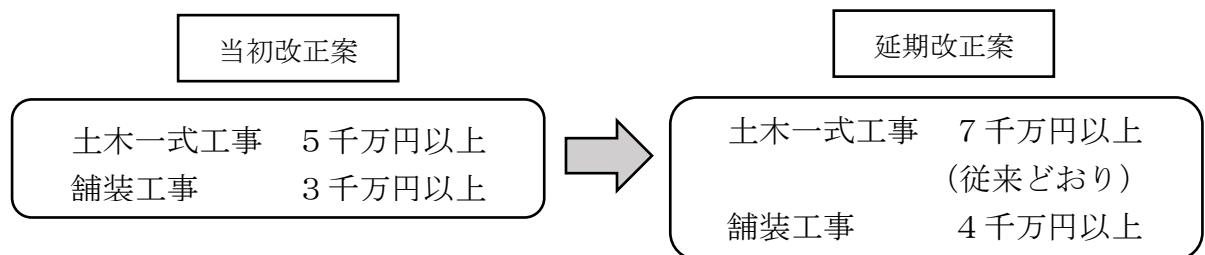
- ・公共工事の品質確保の促進に関する法律（品確法）の基本理念にのっとり価格及び品質が総合的に優れた内容の契約を推進する。
- ・地域の守り手として建設業が将来に向けて持続され災害対応力を高めるために、施工能力向上や担い手確保に取り組む活動を評価する。
- ・ダンピング対策を強化する。

○主な改正内容（案）

- ・改正制度の運用開始

当初、令和 7 年 7 月 1 日を予定していたが、令和 7 年 5 月 30 日に実施した業者向け説明会を実施した際に出された意見をもとに、令和 8 年 4 月 1 日に延期

- ・総合評価落札方式の対象とする工事の設計金額（税込）



- ・評価項目の見直し
- ・入札参加者の入札額の平均により算定する失格基準の廃止
- ・低入札価格による契約時の一律条件追加（従来は、要領第 7 条により三段階の条件）
 - 契約保証金 10 分の 3 以上
 - 中間前払金を支払わない
 - 主任（監理）技術者のほか専任の担当技術者配置
 - 主任（監理）技術者は専任、現場代理人との兼務不可
 - 現場代理人の常駐緩和を認めない
- ・総合評価算定基準、鈴鹿市総合評価落札方式試行要領の運用基準を廃止し、新たに鈴鹿市総合評価落札方式ガイドラインを策定

〔参考〕鈴鹿市最低制限価格の設定及び低入札価格調査基準に関する要綱（以下、「要綱」という）の改正（低入札価格調査の見直し）【要綱集 第二章 1－1】

○主な改正内容（案）

- ・低入札価格調査の調査項目見直し（要綱第 8 条第 2 項）
- ・鈴鹿市低入札価格調査マニュアルを作成
 - 低入札価格調査を実施する際の調査方法及び内容並びに判断基準を定め、適正な調査が行えるよう整理する。
 - ダンピング受注の排除を徹底するという意識を強化する。
- ・運用開始 総合評価落札方式による入札と同時の令和 8 年 4 月 1 日予定

2 令和6年度入札結果の統計について

令和6年度鈴鹿市工事関係競争入札・随意契約統計(市長部局)【前年との比較】

	年度	落札額(A)	予定価格(B)	最低制限価格等(C)	落札率(A/B)	最低制限 比率 (C/B)	件数
一般競争入札 工事	6	¥1,876,900,000	¥2,042,145,000	¥1,870,520,000	91.91%	91.60%	152
	5	¥3,871,888,000	¥4,103,958,000	¥3,766,740,000	94.35%	91.78%	186
一般競争入札 コンサルタント	6	¥212,613,924	¥254,515,566	¥208,134,924	83.54%	81.78%	42
	5	¥284,713,000	¥336,830,000	¥276,800,000	84.53%	82.18%	48
一般競争入札 総合評価落札方式	6	¥249,440,000	¥286,724,000	¥263,770,000	87.00%	91.99%	2
	5	¥373,080,000	¥416,588,000	¥383,040,000	89.56%	91.95%	3
指名競争入札※	6	¥289,244,000	¥352,764,000	¥264,990,000	81.99%	75.12%	55
	5	¥283,729,000	¥349,032,200	¥262,170,000	81.29%	74.95%	55
随意契約	6	¥199,722,000	¥220,480,000		90.59%		8
	5	¥112,707,700	¥116,727,000		96.56%		14
計	6	¥2,827,919,924	¥3,156,628,566		89.59%		259
	5	¥4,926,117,700	¥5,323,135,200		92.54%		306

格付けランク別・業種別落札率 (総合評価含む。随意契約を除く。)

	年度	A1	A1・A2	A	A・B	A2・B	B	B・C	C	C・D	D
土木	6	86.99%	91.47%			91.59%	91.22%	91.62%		90.95%	
	5			91.00%	91.56%		91.73%	91.16%	95.21%	91.00%	90.93%
建築	6			97.14%				95.09%			
	5			98.45%	97.97%			98.73%			
舗装	6			91.40%	90.97%			90.71%			
	5			91.63%	91.09%			90.78%	90.34%		

格付け価格帯別入札件数(件) (総合評価含む。随意契約を除く。)

	年度	A1	A1・A2	A	A・B	A2・B	B	B・C	C	C・D	D	計
土木	6	1	13			3	11	13		17		58
	5			19	11		19	7	2	17	5	80
建築	6			1				5				6
	5			5	3			4				12
舗装	6			11	12			1				24
	5			12	4			9	1			26
計	6	1	13	12	12	3	11	19	0	17	0	88
	5	0	0	36	18	0	19	20	3	17	5	118

※例外的な格付要件を付した案件は予定価格に応じた通常の格付区分に計上

令和6年度 鈴鹿市工事関係競争入札・随意契約統計(上下水道局)【前年との比較】

【水 道】

	年度	落札額(A)	予定価格(B)	最低制限価格等(C)	落札率(A/B)	最低制限比率(C/B)	件数
一般競争入札 工事	6	¥925,220,000	¥1,008,236,000	¥925,200,000	91.77%	91.76%	50
	5	¥1,002,290,000	¥1,088,731,000	¥998,840,000	92.06%	91.74%	66
一般競争入札 コンサルタント	6	¥26,650,000	¥32,152,000	¥26,650,000	82.89%	82.89%	3
	5	¥71,970,000	¥77,731,000	¥64,110,000	92.59%	82.48%	6
一般競争入札 総合評価落札方式	6						
	5						
指名競争入札	6						
	5						
随意契約	6	¥60,240,000	¥62,504,000		96.38%		4
	5	¥27,847,000	¥30,367,000		91.70%		4
計	6	¥1,012,110,000	¥1,102,892,000	¥951,850,000	91.77%		57
	5	¥1,102,107,000	¥1,196,829,000	¥1,062,950,000	92.09%		76

格付けランク別・業種別 落札率(%) (格付け業種外の工事、コンサルタント及び随意契約を除く。)

	年度	A	A・B	B	B・C	C
水道	6	91.95%	91.49%		91.08%	
	5	92.48%	91.61%	91.30%	91.14%	
舗装	6	91.19%	90.90%		90.80%	
	5	91.27%	90.96%		90.93%	

※斜線欄の発注区分は無し。

格付けランク別・業種別 入札件数(件) (格付け業種外の工事、コンサルタント及び随意契約を除く。)

	年度	A	A・B	B	B・C	C	計
水道	6	13	10		9		32
	5	13	14	6	16		49
舗装	6	1	6		8		15
	5	2	4		9		15
計	6	14	16	0	17	0	47
	5	15	18	6	25	0	64

※斜線欄の発注区分は無し。

令和6年度 鈴鹿市工事関係競争入札・随意契約統計(上下水道局)【前年との比較】

【下水道】

	年度	落札額(A)	予定価格(B)	最低制限価格等(C)	落札率(A/B)	最低制限比率(C/B)	件数
一般競争入札 工事	6	¥757,070,000	¥824,134,000	¥755,980,000	91.86%	91.73%	29
	5	¥803,820,000	¥868,860,000	¥797,170,000	92.51%	91.75%	28
一般競争入札 コンサルタント	6	¥49,620,000	¥60,326,000	¥49,620,000	82.25%	82.25%	3
	5	¥18,210,000	¥20,291,000	¥16,730,000	89.74%	82.45%	2
一般競争入札 総合評価落札方式	6	¥412,620,000	¥474,155,000	¥391,710,000	87.02%	82.61%	4
	5	¥260,070,000	¥298,847,000	¥239,370,000	87.02%	80.10%	2
指名競争入札	6						
	5						
随意契約	6						
	5	¥11,000,000	¥11,864,000		92.72%		2
計	6	¥1,219,310,000	¥1,358,615,000	¥1,197,310,000	89.75%		36
	5	¥1,093,100,000	¥1,199,862,000	¥1,053,270,000	91.10%		34

格付けランク別・業種別 落札率(%) (総合評価含む。格付け業種外の工事、コンサルタント及び随意契約を除く。)

	年度	A1	A1・A2	A	A・B	A2・B	B	B・C	C	C・D	D
土木	6		91.90%	91.95%	91.12%		91.13%	91.06%		90.98%	
	5			92.62%	91.43%				90.99%	90.96%	
舗装	6			91.34%	91.05%						
	5			91.39%	91.03%						

※斜線欄の発注区分は無し。

格付けランク別・業種別 入札件数(件) (総合評価含む。格付け業種外の工事、コンサルタント及び随意契約を除く。)

	年度	A1	A1・A2	A	A・B	A2・B	B	B・C	C	C・D	D	計
土木	6		3	8	2		1	1		1		16
	5			16	1				1	3		21
舗装	6			6	2							8
	5			4	2							6
計	6	0	3	14	4		1	1	0	1	0	24
	5			20	3		0	0	1	3	0	27

※斜線欄の発注区分は無し。